夕刊
常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人　吉田　甫

鹿島村会副議長ら湯本合併陳情
五百余名の署名を携えて

村民の与論を無視した村議会の専断的採決から、くすぶり出し混とんたる様相を呈している鹿島合併問題は、湯本町との合併を推進している同村の「湯本町合併期成同盟」が中心となつて上矢田ほか六部落民の湯本町支持者が、去る七日から一週間にわたつて湯本町合併こそ最善の途と信ずるとの請願書に対する署名運動を展開村内有権者の四十二、五％の署名運動が終了したので、十四日午前八時三十五分平発常磐線で湯本町合併期成同盟会長箱崎義雄、鹿島村議会副議長長瀬貫氏ら一行十七名が部落民連署の請願書を県知事、県会議長に提出するため出県した

代表十七名出縣
知事縣會議長らに請願

代表十七名が出県して、知事及び県会議長に請願した請願書の内容は

「鹿島村は小名浜、湯本両町から合併申入れあり、長期にわたつて調査研究を重ね、上矢田ほか六部落住民は百年の福祉を増進するため湯本町合併を最善の途と信じ、連署で実現方を村当局に陳情した、然るに去る四日の村議会で湯本町合併については全然触れず一方的に小名浜町合併のみを議題とされ強引に採決され、住民の意志を冒どくしたものとして遺憾に堪えず大字住民の意志を尊重して決裁を賜りたく連署を以て請願する」

という請願であるが、このように合併問題をめぐつて村内与論は二分された現状下にあり、微妙なふん囲気をかもし出し、小名浜町か湯本町か今後のなりゆきは県当局の決裁にあり、県当局の裁きが注視されている

湯本合併の与論は四割強

湯本町合併署名者数（カツコ内は有権者数）◇松久須根（八六）七十八名◇上矢田（一五〇）百十六名◇下矢田（一二五）七十五名◇三沢（六六）五十七名◇米田（八一）三十四名◇走熊（一六三）七十六名◇上蔵持（一三九）八十六名合計有権者総数一千三百二十八名中五百二十二名が署名

鹿島副議長
長瀬氏は語る

「鹿島村と小名浜町又は湯本町との合併問題については、三年越しで慎重調査を続けた結果、松久須根部落ほか五部落住民は百年の幸福を願い、湯本町と合併することを推奨し要望した、このため六部落住民連署の上湯本町合併の陳情書を矢代村長宛提出したにも拘らず、この意もくまず一方的に小名浜町との合併議案を上程し、去る四日開かれた村議会で住民の意志を冒どくした決議に至つた事は遺憾に堪えず、吾々の意志を尊重して正しい決裁を迎ぐべく県知事県議会議長宛請願書を提出すると共に、四分の一議員の連署で臨時村議会を開くよう村長に要請し、湯本町との合併議案を審議することが地方自治確立の目的から当然のことであると思い、かく処置しかくあるべきを望んで断行したまでである」

湯本町議会
小野副議長談

「小名浜町が市制執行するために鹿島村と合併するということは地方自治確立の見地から意味なさないが、常磐地区そう合開発の観点からみて市制執行によつて一大港湾建設が完成され、一大工場誘致が実現されるということなら公益文化施設並びに経済文化施設が常磐地区に反映するので。湯本町否常磐地区の議員は双手をあげて賛成もし援助もする、この重大カギを担う鹿島村との合併問題で小名浜町と感情的に走り、背中合せになることは望んでおらず、若しこの立場に追いやられたら常磐地区そう合開発に支障を来すばかりでなく自治行政の要素が構成されないことになるので、避けねばならぬ問題である、然るに去る四日開かれた村議会の議案上程は湯本町との合併を最善の途と願つている湯本町隣接部落民の意志を無視したことになり、今度この部落民による請願書が提出される事態を惹起したものと推察し、このような部落民の意志を尊重し自治確立の上からみて湯本町基本方針通り今後とも積極的な合併運動を展開し、あくまでも推進したい」

實らぬ秋の悩み
山間部から調査団に陳情

沢渡、三阪組合村では例年五千石を収獲している稲作が今年度は僅か一千石の収獲予想以外は全滅であるとしその対策方について折から稲作の不況状況視察に来平中の県会経済委員田原委員長ら一行に陳情した。

同村は作付稲　三百三十一町五反で例年五千石の収獲を見ているが、今年度の冷害は全町歩に及び、収獲皆無のもの約八十四町歩、七割減収が約百五十町歩もあり収獲見込のあるものはわずか二割の一千石といわれ、今後の天候回復によつても同地は海抜四百米の高地で寒気襲来も早く、九月中旬ころからは降霜も例年早ているので全然望みはなく、穂は出たけれど実らぬ悔は、早くも村民の死活問題に発展注目されている。

なおその他の山間部でも同様の状態にありこれが対策は急をようしているが、浜三郡町村会では十六日双葉地方事務所で稲作不況対策協議会を開催善後策を協議する

六割強の減收か
草野村で稲作作況対策本部設置

郡内随一の供出村である草野村では、十二日農業委員会と部落三役との合同会議を開催、稲作対策について協議した結果、役場内に「作況対策本部」を設置し、委員五十余名をあげて、実体調査をなし、冷害、病虫害、潮害による稲作状況の徹底的対策を樹て、供出に不平不満のないように努力することとなつた、同地方は約六割減収とみられている。

全国連青の
体育大会に参加

二十七日から四日間神宮競技場で開かれる全国連合青年体育大会に石城郡から、左記四名が参加する

〇女子六十米競走、坂本とよ子さん（草野）走幅飛、高木智子さん（草野）砲丸投げ、大谷千代子さん（大野）百五十米競走に、永山美和子さん（平市）

サンマ輸送会議

水戸管理局では十二日からのサンマ解禁に備えて十九日水局会議室に茨城の那珂港から福島久ノ浜までの漁協組担当者を集めて、サンマ輸送会議を開らく

本県からは、四倉、久の浜、江名、小名浜等から参加するが、昨年は五万六千百三十七トンの水揚中、三万四千七百六十一トンを輸送した

磐炭労
十七日時限スト

秋季賃金闘争に入つた磐炭労では十七日炭鉱ごとに二時間の時限ストに突入するが、

より以上闘争態勢を強化するため同日午前十時から闘争委員が炭労会館に集り第一回賃金斗争委員会を開き、今後の闘争具体策を協議することになつている

大野で農業講座

大野村では、来る十八日午前十時より同公民館で、県農業改良課技師山岸貞二氏を招いて、農業講座を開らく

磐炭労で
婦協幹事会開く

磐炭労婦協幹事会は十九日午前十時半から炭労会館で開き、各主婦の会活動状況、賃金闘争協力などについて打合せる

町村長定例会

石城町村長定例会議は二十五日午前十時から石城地方事務所会議室で開く

宮方部運動会

内郷町公民館宮方部々落館合同運動会は二十七日午前九時から宮小校々庭で盛大に繰り展げられる

参加部落館は滝町田、峯根、宮第四、竹ノ内、蛭子となつている

鮫川開発調査

県総合開発局顧問林正治氏は、十四日来郡鮫川水利開発下調査のため、四時川上流を視察して十六日帰京の予定

内郷高坂で
栄養料理講習

内郷町高坂部落館では二十日午前十時から同館に湯本町櫛田真氏を招き、同部落の主婦達が参集して労養料理講習会を開く

講習内容は　魚と野菜のあんかけ、錦細飯　揚げ南爪　酢のもの　するめの切漬となつている

四倉方部PTA
校外指導会結成

四倉大浦地区小、中、商、PTAでは、児童生徒校外生活の保護善導と、環境の浄化向上をはかる為去る三日四倉商等学校で協議会を開催、同町村、校外生活指導連盟会を結成

理事長に、佐藤直之助、副理事長、酒井忠太、豊田榮孝、根本勝信等の役員を決定した

平市果樹祭開催

平市上平窪果樹研究会主催の平市果樹祭は二十二、二十三の両日平窪公民館で開く、郡下では始めての試みで果樹経営者の出品を歓迎している

楽しい運動会

▽平三中、二十日（日曜日）
△小名二中、二十五日（金曜日）
同一中、二十七日（日曜日）
同一小、二十三日（水曜日）
同三小、二十六日（土曜日）
同高校、二十七日（日曜日）
▽好間中、二十一日（日曜日）
▽上遠野中、二十三日（水曜日）
同小、二十九日（火曜日）
▽江名一小、二十九日（火曜日）
同　小、二十四日（木曜日）
同中　二十二日（水曜日）

産科婦人科
齋藤医院
驛ヨリ三分
平市南町　電九〇二
入室完備

社員緊急募集

★自動二、三輪車販売員　若干名
三十才前后の男子三輪車免許証所持者又は取得可能の者
★自動車部品販売経験者　若干名
★自動車部品販売見習員　若干名
学歴　新制高校卒以上　満二十才以下の男子
★自動車修理熟錬工　経験七年以上　若干名
右は何れも身体強健身元確実平市内又は近辺より通勤可能の者
入社希望者は自筆履歴書　身体検査書　写真を当営業所宛提出下さい　面接日は追つて本人に通知致します
昭和廿八年九月十五日

福島トヨタ自動車
平営業所
電平一三三〇番三二二番

割烹
開花
田町　電一三八九

割烹
[illegible]
平　電[illegible]

Columbia
コロムビアラジオ　きれいな音！
サービスカード付
レコードプレヤー。電蓄
特約店　日東商會　平二丁目

椅子の張替部を
設けました

各種イスの張替
イスのカバー
自動車内張り
〃　腰掛内張り

新品同様になります
多量の場合は出張致します

合資会社　敷島テント椅子張替部
平五（袋屋ウラ）電一四七八番

[illegible]

電話新設お知らせ
◈一七一三
電話番号が変更いたしました
何卒御利用の上御引立御愛顧を御願い申上げます
寿司
和洋料理
出前迅速
大衆食堂　有樂
平市聚楽館通り

監督　佐伯幸三
原作　富田常雄（キング連載）
深窓の美女純情の乙女きようえんの名花
慕いきそう柔道界の風雲児をめぐつて花か嵐か
正邪必殺の決闘ひらく
菅原謙二
若尾文子
山本富士子
三田隆
の門
16日ヨリ
世界館
長谷川一夫
大河内伝次郎
千兩肌
総天然色マンガ
プルートの南米旅行

勿来に 男女の白骨死体
傍らに遺る薬品の空びん

十四日午後四時半ころ勿来町大字窪田字熊動沢内勿来高校裏の雑木林の中に死後一ケ月から三ケ月を経過したと思われる男女の腐らんした白骨死体のあるのを、同地内でキノコ狩り中の同字馬場小松順太郎（六五）さんが発見植田地区署に届け出た、急報を受けた植田署では玉川署長以下が現場に急行調査を進めているが附近の情況からみて覚悟の心中死体と見られている

重なり合つて
合意の心中と推断さる

男は三十才から三十五六才位で開襟シャツに色のさめた水色ズボン赤皮短靴をはき、シャツのポケットには現金百円が入つて居た 女は同年令ぐらいで水色のブラウスに紺のスカートをはき、男用の黒ハナオのゴム裏草履をはいて、死体は重なり合つていた 遺書となく遺留品は水筒一ケ、小説新潮一冊、米国製果物ナイフ一丁があつただけで身元不明 同町篠原医師が検死したが、死体の傍にブロバミン二十錠入り二箇、スイミン剤バルカニン三十錠入り一箇が空びんとなつて転がつているところから合意の自殺と見られている

湯本町で
厚生委員会開く

湯本町では十四日午後一時から厚生委員会を開らき、次の事案について審議し、満場一致で可決、二十三日ごろ開らかれる定例町議会に提案することになつた

▽高倉、天神方面の無電燈部落の電燈設置の件は、さきに部落民から設置陳情があり、負担額で磐崎村当局、村議会関係と打合せ会を開いて協議した結果、再度東北配電から設計書を提出してもらい両町村の負担額を決定する予定、湯本町分は約五十万

▽ふん尿処理問題については研究の余地はあるが予算百五十万円を計上して計画通り実施する

▽廿八年度追加更生予算三百五十五万三千円の内訳は生活保護費三十一万円（自由労務者の夏季手当、メーデー手当補助など）、失業対策事業費百六十万八千円（子種線事業費など）、保健衛生費二百十七万五千円（ふん尿処理費百五十万、電燈施設費五十万など）となつている

年よりの日
草野村の敬老会

十五日草野村では婦人会主催で、七十才以上の「としよりの日」に七十才以上の老人二百余名を小学校に招待して、記念式典を挙行、一人一人の住所氏名年令などをテープレコーダーに録音する外、記念章を贈呈し、午後は駅前会館で松原劇団の芝居を鑑賞楽しい一日をすごした

赤飯炊いて
平養老園祝う

市内同鎌田弘源寺住職高木補教さんは「老人の日」に養老園の皆さんに贈つて下さいと十四日金一封を平市福祉事務所に届けた なお平福祉事務所では「老人の日」を記念してタオル各一本宛とブドウ酒を贈つて養老園の老人達を慰問、養老園ではこの日五目飯をたえて祝つた

日雇の賃金値上
但し八時間就労制を断行

石城地区自由労務者の賃上げは十六日から平均男二百三十六円（現二百十五円）女子百九十一円（現百七十円）に値上げされることになつた

この実施については平職安、石城失対事務所、平、内郷、湯本など関係町村が十四日午後一時から失対事務所で協議したが既報の通り賃上げを期にとかく不評を受けている自雇労務者特に内郷町の労務者の就労時間について改善を期すことになり、十六日以降は時間厳守しない者に対しては歩引の断行その他を徹底的に行うことを申合せた

小名浜沖で
遭難船ブリッチらしきもの発見

十六日午前七時四十五分ころ小名浜沖三十マイル附近を航行中の和栄海運所属大運丸（九一三トン）が、漂流船のブリッチらしい物を発見、小名浜海上保安部に急報した。

小名浜海上保安部では附近に遭難船があるのではないかと見て同八時ころ巡視船「朝ちどり」を急派、捜査に当つている

なお漂流物は遭難船のブリッチと確認されたが、その他は同日午後三時現在何も発見されていない

磐崎村で
葉煙草を焼く

磐崎村大字藤原字田場坂農業高木源太郎さん宅の雇人佐久間義雄（三〇）が十四日午前九時ころ高木家の物置で葉煙草乾燥中に発火葉煙草を焼いただけで大事に至らず三十分後鎮火した

湯本に赤痢

湯本町台ノ山六番十号九千甕與栄子ちゃん（三）は十五日疫痢の疑いで隔離された

恐かつ容疑で逮捕

平地区署では、八日恐喝容疑で湯本町吹矢七〇西山事吉方露天商石島文夫（三四）湯本町向田四八結城幸七方露天商宇野平治こと林柄徹（四五）を逮捕すると共に共犯の住居不定露天商倉持某（三〇）を指名手配した、

同人らは去る九月七日午後八時ころ赤井村赤井岳薬師堂前で露天商を開いていたが石川郡川蓮田村大字永田字上永田五七農渡辺唯好さん（三四）が露天商の硝子製知恵輪壱個にふれ壊したのに因縁をつけ脅迫、現金六百円を恐喝したもの

なお同人らは田村郡守山町ほか八ケ所でも同様手段で通行人を脅迫六千七百余円の余罪を自供、同地区署ではこのほか相当の余罪あるものとみて追求中、なお被害者があればすぐ届出るよう望んでいる

北部連青
野球排球予選

北部連合青年会の野球並に排球大会は十三日草野小校々庭で雨を冒して華々しく行われた、優勝チームは次の通り

▼野球の部、一位、四倉チーム二位大浦チーム

▼排球の部、一位大野チーム、二位、草野チーム

尚優勝チームは来る二十七日午前八時半より好間中学校々庭で行われる郡連合青年競技大会に参加する

上小川村の
密造酒部落急襲

平税務署では十五日午前九時半ころ平地区署の応援を得て上小川村高崎部内の密造酒製造所を急襲同地内で製造していた大浦村狐塚松崎某（五二）を酒類製造法違反で取調べるとともに合成酒三斗一升、一升ビン、四斗ダル外器具など二十数点を押収した

飛込寸前救助

去る六日午後六時半頃磐井村大字川崎、無職某女（二〇）は家庭不和から家出、久之浜町波立薬師海岸わにが淵から投身自殺をしようとしたところを附近の沿岸道路工事で作業中の四倉町新町、土工出羽留吉さん同町土工鈴木勇さん 夜の森石工坂本修さんら三名が発見救助した

波立薬師に投身
家出中の湯本の青年自殺

十四日午前九時ころ双葉郡久之浜町波立海岸に二十才前後の男の水死体があるのを道路工事中の人夫が発見四倉派出所に届出た、死後一週間位経過して居り頭がい骨を骨折しているが、他殺の疑いはない

調査の結果去る十日朝家出した湯本町関船品川白煉瓦工場箱崎明信さん（四九）の長男毅さん（二〇）と判明、神経衰弱が昂じて十日夜六時ころ家出久ノ浜町波立海岸に投身自殺をはかつたものらしい

窃盗容疑で挙る

平鉄道公安室では十四日午後五時ころ平市白銀町無職一平鉄雄（一九）を窃盗容疑で逮捕、身柄を平市署に引渡した

一[illegible]は四日午後四時ころ平市白銀町[illegible]官舎の機関区長高野倉[illegible]さん（[illegible]）の留守宅にしのび込み靴一足、古ズボン二着、ワイシャツ[illegible]枚 その他など時価六千円相当を盗んだもの

ヤミ米八俵押収

内郷地区署では十四日上り上野行三時二十二分綴駅発四三六列車を急襲、モチ米白米八俵を押収した

東京都江東区北砂町無職岩崎スエ（四八）はモチ米三斗四升白米五升 同北区王子町無職菅野直三（三八）は白米七斗、同新宿区柏木町外交員黒沢清一郎（六二）は白米四斗を所持し食管法違反で逮捕され、他無主物セメント袋、風呂敷包十ケ白米五俵を押収したもの

三輪車詐欺犯人
湯本地区署員に逮捕

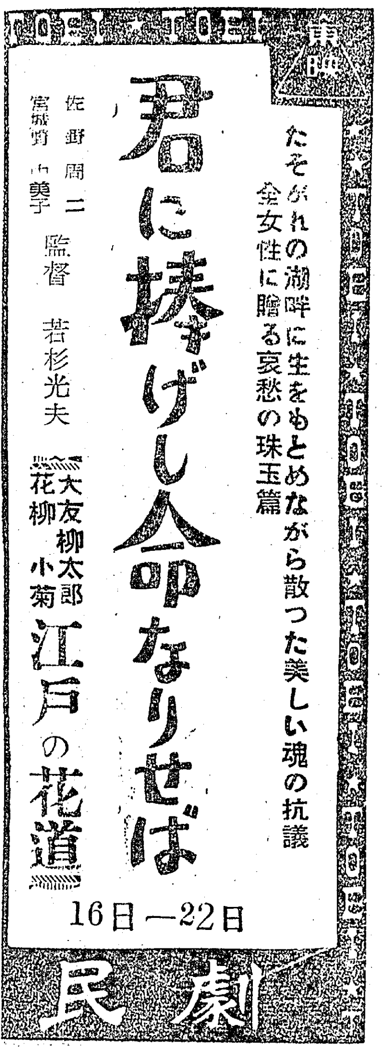
山形県米沢地区署から全国指名手配中の詐欺犯人同県西置賜郡上郷村魚商佐藤安次（四三）は十三日湯本町内をうろついているところを湯本地区署員に逮捕された

同人は去る一日同県上郷村東北小型商事会社から富士銀行米沢支店に預金してある金を明日もつてくるとだまし、自動三輪車一台時価三十九万円相当をへん取したもの

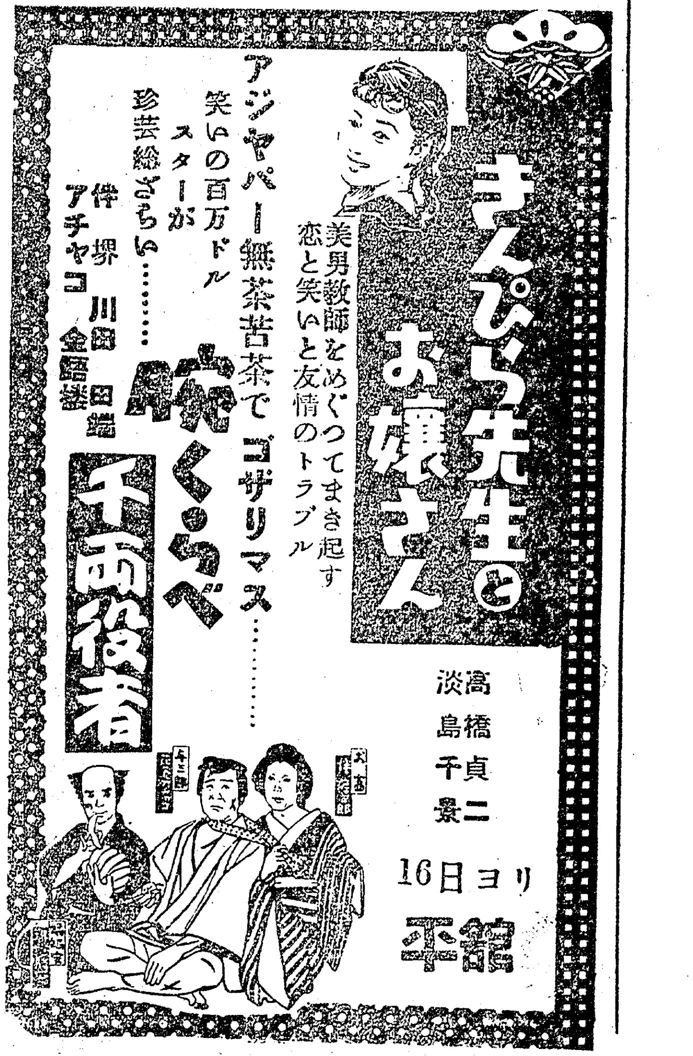
サンカー三輪自動車
◎高出力と静粛作動を誇る◎
強大なる馬力 ガソリン経済
丈夫で安全の良い車
L型の気筒エンジン、スターテングモーター付、前進四段ミツシヨン装備した一、一〇〇CC三輪トラックは振動少々快適な運転が出来、積載量に応じ燃料費の少く設計された高級車です又V型の気筒エンジンの八五〇CC車と二種が有ります
福島県代理店
有限会社 東北サンカー商會
平市白銀町 電一〇六九

祝 松岡児童遊園地開園
春木亭
電九三〇番

東宝
坊っちゃん
文豪夏目漱石が描く
人生皮肉の中に
流れる人間愛
池部良
岡田マリ子
藤間紫
ジャンマレエ
ミシェールモルガン 主演
LONDON 東和 FILMS
名匠クレマンが贈る
フランス悲恋映画
ガラスの城のそれにも似て
あまりにも もろく傷き易い
二人の恋よ
ガラスの城
16日➡22日
ひかり座



東映
君に捧げし命なりせば
たそがれの湖畔に生をもとめながら散つた美しい魂の抗議
全女性に贈る哀愁の珠玉篇
佐野周二
宮城野由美子
監督 若杉光夫
〔大友柳太郎 花柳小菊〕江戸の花道
16日—22日
民劇



きんぴら先生とお嬢さん
美男教師をめぐつてまき起す
恋と笑いと友情のトラブル
高橋貞二
淡島千景
アジャパー無茶苦茶でゴザリマス……
笑いの百万ドルスターが
珍芸総ざらい……
伴 堺 川田 田端
アチャコ 金語楼
腕くらべ千両役者
16日ヨリ
平館